美征	トエ芸学科カリキュラムツリ	— (学年毎に学ぶ科目と)	カテゴリーとの関係) チェック表		2017.11.10			
カテゴリー(大分類)		インテリジェンス	テクニカルスキル	専門課程 クリエイション・プレゼンテーション	キャリア	創造 基礎教養科目群	学習課程 キャリア創出科目群	学科独自の課外活動
	カテゴリー(小分類)	事象を感じ捉える	技術から智恵に至る	構想を具現化する	世界を理解する		キャリア/プロジェクト/語学/資格	
4年	客観的な学びが不完全なことによって起こる自己中心性を排し、社会や世界を見据えた、時代に訴求する表現力を身につける。より深く学ぶす。を持つ者は、大学院進学をめざす。			(構想を具現化する) 創造表現XIIB 「卒業制作2」 【a(油) (版画)】 展示プレゼンテーション研究2- 表現と発信、場と形式(展覧会 運営、ポートフォリオと展示計画 作品発表) (構想を具現化する) 卒業制作1」 【a(油)】 ・Step3:制作~展示 展示プレゼンテーション研究1- 表にと計 【b(版画)】 ・空制プランの再検証卒制プランの再検証を制プランの再検証(ゼミ講評-創ること 見せること)				外部評価研究
				(構想を具現化する) 創造表現XIB 「卒業制作テーマ3」 【a(油画)】 ・Step2:プレ卒制 【b(版画)】 ・版画 卒制プラン作成・エディ ション制作				アートフェア研究
				(構想を具現化する) 創造表現XB 【a(油画)】 「卒業制作テーマ2」 ・制作(言語化、マテリアル研究 【b(版画)】 ・仮説と検証2:テーマの明確化				
				(構想を具現化する) 創造表現IXB 「卒業制作テーマ1」 【a(油画)】 ・Step1:制作(卒制までの展望 とプラン作成) 【b(版画)】 ・仮説と検証1:テーマを掘り下 げる				アートセンタ
	習得した基幹技術を展開するため、歴史、理論、作家研究を徹底して行う。また流動化する社会や世界に適応する表現者となるため、プレゼンテーションとコミュニケーションの力をインターンシップや展覧会企画を通じて学ぶ。		(技術から智恵に至る)		(世界を理解する) 創造表現WB 「キャリア授業6」 •Digital Skill 7 ポートフォリオ •企業研究、履歴書の書き方 •進路計画書作成			一 研究
			創造表現VIIB 「絵画を表現する3」 ・言語化プレゼンテーション研究 (進級制作の検証と4年生に向け て) 【b(版画)】 ・テーマの発見(技法の選択と組 (技術から智恵に至る)					・プンスタジオ
			創造表現VIB 【a(油画)】 ・進級制作2(200号大から) 2 【b(版画)】 ・版画 テーマを探る(版による実験)) (技術から智恵に至る) 創造表現VB		(世界を理解する) 工芸各論 2 専任オムニバス講義			白熱講義
3年		表現研究Ⅳ 2 染織材料学	「絵画を表現する1」 【a(油画)】 2 ・進級制作1(100号大) 【b(版画)】 ・版の応用(シルク、写真製版)		(世界を理解する) 創造表現IVB			ウルト
		表現研究 Ⅲ 2 芸術と写真	(技術から智恵に至る) 創造表現ⅢB 「絵画を創る3」		「キャリア授業5」 【a(油画)/b(版画)】 2 •My Archieve(私はこんな人です) •Digital Skill 5 展覧会企画 •Digital Skill 6 展覧会企画			ロジェクト
		(事象を感じ捉える) 表現研究 II B 2 平面材料学	「絵画を削る3」 【a(油画)】 ・表現形式研究(メディア、支持 2 体、マテリアル研究) ・前期講評会 【b(版画)】 ・版の構造とレイヤー(木版多色) (技術から智恵に至る)					
		(事象を感じ捉える) 表現研究 II A 2 平面材料学	(技術から智思に至る) 創造表現ⅡB 「絵画を創る2」 【a(油画)】 ・美術史研究(美術史や社会との 接点を探す) 【b(版画)】 ・版の形式と技法 (凹版、平版)		(世界を理解する) 美術各論 2 専任オムニバス講義			
		(事象を感じ捉える) 表現研究 I 2 立体材料学	(技術から省思に至る) 創造表現 I B 「絵画を創る1」 【a(油画)】 ・テーマ研究(キーワード、モチー フを探す) 【b(版画)】 ・版の原理を知る(凹凸版技法)		ソーシャル・アート演習 I (社会実装科目) 社会の様々な場所で、美術工芸 2 学科の専門性を行かした実践活 動をする。	(表現基礎) ビジネスソフト基礎		

_									
	多角的にテーマを変えつつ、基幹技術を完全に身体化するよう徒弟制度的訓練と科学的プログラムを引き続き用意し、後期から学科キャリア授業として国語力の強化と、学科独自の教養教育を実施する。				(世界を理解する)創造演習ⅧB「キャリア授業4」基礎デッサンⅣ、プロフェッショナル研究(卒業生から生き方を学ぶ)	(芸術教養基礎) 色彩論			
			(技術から智恵に至る) 創造演習VIIB 「進級制作」 ゼミ選択オリエンテーション	2					
			(技術から智恵に至る)創造演習ⅥB「選択授業」・コンセプチュアルアート・版画(版の材料と色彩)	2					
2年		(事象を感じ捉える) 図学 2 図としての空間表現	(技術から智恵に至る) 創造演習VB 「ドローイングとは何か」 ドローイング実習(表現形式、材料、 支持体研究)/版画紹介	2					
		(事象を感じ捉える) 美術工芸史 IV 2 彫刻史			(世界を理解する) 創造演習IVB 「キャリア授業3」 自分未来地図・アーカイブ更新(作家と素 材研究I)、基礎デッサンIII、Digital Skill 3				
		(事象を感じ捉える) 美術工芸史 III 2 工芸史	(技術から智恵に至る) 創造演習ⅢB 「抽象とは何か」 抽象絵画とは	2					
		(事象を感じ捉える) 美術工芸史 II 2 絵画史	(技術から智恵に至る) 創造演習IIB 「イメージとは何か」 具象絵画とは [人物油彩]	2	(世界を理解する) コンピューター演習A(教職学生向け) 2 adobeソフトの基本操作 2				
		(事象を感じ捉える) 美術工芸史 I 2 現代美術史	(技術から智恵に至る) 創造演習 I B 「作家とは何か」 制作方法・作家研究/教員プレゼ ン、図書館利用法	2	(世界を理解する) コンピューター演習B(教職学生向け) 2 adobeソフトの基本操作 2				
	絵がかけない、作れない学生が半数を超えることを前提とし、基礎教育に 徒弟制度の厳しさを導入する。基幹 技術を科学的アプローチと量のトレー ニングによって、会得する。	(事象を感じ捉える) 美術概論 II 2 美術概論			(世界を理解する) 創造基礎ⅧB 「キャリア授業2」 2 基礎デッサンⅡ、ロールモデル研究、 Digital Skill 2	(表現基礎) 2 表現ソフト基礎			
		(事象を感じ捉える) 美術概論 I 2 美術概論	(技術から智恵に至る) 創造基礎WIB 「絵とは何か」 進級制作/1年次の学びから主体 的に制作	2			語学科目群 2		
		(事象を感じ捉える) 工芸概論 II 2 工芸概論	(技術から智恵に至る) 創造基礎VIB 「取材と編集-風景から」 近代絵画研究2(風景と取材)/支 持体3・油彩	2					
		(事象を感じ捉える) 工芸概論 I 2 工芸概論	(技術から智恵に至る) 創造基礎 V B 「なぜ人を描くのか」 近代絵画研究1(人体)/デッサ ン・解剖学・油彩、色彩を感じる・ 発見する2	2					
1年					(世界を理解する) 創造基礎IVB 「キャリア授業1」 ・就学素養 ・油画論(専任プレゼン) ・基礎デッサン I ・Digital Skill 1				
			(技術から智恵に至る) 創造基礎ⅢB 古典絵画研究(自画像)/支持体 1・2、銀筆素描、グリザイユ・グ ラッシ	2		総合基礎科目群	,		
			(技術から智恵に至る) 創造基礎IIBファンデーション/大 胆に描く(木炭)・細密に描く(銅版 画)	2		(総合基礎) グループワークショップ 6			
			(技術から智恵に至る) 創造基礎 I B 「描くとは(静物)」 観察と描写、 ものの存在と絵について、 色彩を感じる・発見する	2		(総合基礎) コミュニケーションヘーシック 6			
		5		n i mmum-		;i	I		